

10月13日 泗水小学校
花で明るいまちに

泗水小学校の「緑化委員会」と「仲間づくり委員会」が中心に植栽した、ケイトウとジニアを泗水支所と泗水図書館へ寄贈。多くの人を訪れる場所に花を置くことで、地域へ日頃の感謝の気持ちを届けました。



プランターには「明るく、元気に、笑顔あふれる、差別のないまち」になるようお願いを込めて、手書きの標語が取り付けられています

10月16日 菊池まちなか編集会議
まちづくりに関する勉強会を開催

中央公民館で隈府のまちなか活性化を目的に「菊池まちなか編集会議」を開催。佐賀県伊万里市の事例や菊池高校の取り組みなどを学びました。最後にワークショップを行い、グループごとに検討した活性化プロジェクトを発表しました



参加者からは「まちなかを盛り上げたいという同じ志を持つ人たちと出会うことができて良かった」といった声が聞かれました

10月21日 選挙管理委員会
選挙を身近なものに

選挙管理委員会では、特に若い世代に選挙を身近に感じてもらうと出前講座を実施しています。今回は、菊池小学校の6年生46人に選挙制度の歴史やしくみの講義、模擬投票を行いました。



選挙で使われる記載台や投票箱を設置した会場で児童たちは模擬投票を体験。「18歳になったら、投票に行きたい」と話しました

10月12日 JA菊池
地域をつなぐ移動購買車

JA菊池が運営する移動購買車「きくちのまんまGO」の出発式が市役所で行われました。これまでの旭志地区に加え、今回新たに中山間地域の龍門地区と河原地区が販売ルートに追加されました。



大島洋副組合長は「地域に根差したJAとしての責任を果たしていきたい」と話しました

10月14日 金婚夫婦表彰式
いつまでも仲むつまじく

泗水ホールで結婚50年の節目を祝う金婚夫婦表彰式を3年ぶりに開催。今回は116組の夫婦が金婚を迎えました。旧友との再会を懐かしむ姿も見られ、会場は温かな雰囲気になりました。



渡邊富男さん・弘子さん夫婦(宮園)。代表して富男さんが弘子さんに日頃の感謝の気持ちを込めて花束を渡しました

10月16日 全国スポーツ少年団剣道交流大会県予選会
KIZUNA塾が小学生の部で優勝

益城町で行われた第45回全国スポーツ少年団剣道交流大会県予選会で笹原魁人さん(隈府小5年)、森田友愛さん(泗水小5年)、富田大成さん(菊池北小4年)が所属する「KIZUNA塾」が小学生団体の部で優勝しました。



優勝したメンバーは3月に新潟県上越市で開催される全国大会の出場権を獲得しました

10月4日 秋の「城山の日」の事前作業
清掃ボランティアで菊池をより美しく

毎年、菊池公園で行われる「城山の日」を前に、市建設業協会、市造園業組合、NPO法人菊池公園歴史の森、菊池観光協会の皆さんが周辺の整備を実施。旧クリーンセンター跡地のツツジを枝切りし、景観がさらに美しくなりました。



作業のおかげで、旧クリーンセンター跡地に植えられている桜を国道325号からきれいに見ることができるようになりました

10月6日 姉妹都市・宮崎県西米良村
漫画「菊池武光伝」を届けました

市の姉妹都市である宮崎県西米良村に漫画「菊池武光伝」を届けました。菊池武光伝は崇城大学芸術学部漫画コースの学生23人が制作。市内の小中学校に配られた他、菊池圏域電子図書館で無料公開中です。



④から西米良村の梅本昌成副村長、黒木竜二村長、菊池市の普光寺以章教育長、村田義喜教育部長、西米良村の古川信夫教育長

10月6日、11月21日 市の発展に寄与
企業版ふるさと納税を寄付

耳鼻咽喉科を経営する「医療法人社団青空会」、調査・測量、建設コンサルタントの「(株)熊本建設コンサルタント」、測量設計の「(株)ヒライ・コンサルタント」が企業版ふるさと納税を寄付しました。企業版ふるさと納税は、企業が応援したい自治体の事業



医療法人社団青空会の小山田幸夫理事長 ④、小山田亜紀事務長④



(株)熊本建設コンサルタントの柴田浩史代表取締役④



(株)ヒライ・コンサルタントの平井清隆代表取締役④

10月3日 立地協定調印式
旧河原小学校に工場を開設

高橋ホールディングス(株)(熊本市)が旧河原小学校に工場を開設するため、市と立地協定調印式を締結しました。同社は新たにColere(株)を設立し、植物工場関連の研究施設を建設することが決まっています。



左からColere(株)の高橋昌也専務取締役、高橋ホールディングス(株)の高橋光宏代表取締役、江頭実市長

10月5日 第36回全国都道府県対抗中学バレー
市内中学校の3人が出場

昨年12月開催の「第36回全国都道府県対抗中学バレーボール大会(JOC)」に出場した市内の選手が、大会を前に市役所を訪問。県選抜メンバーとしての意気込みを市長に語りました。



④から2番目・松山侑史さん(菊池南中3年)、⑤福田空さん(菊池南中3年)、⑥から2番目・中尾琉愛さん(泗水中3年)

11月4・5日 菊池渓谷ファンタジーナイト 紅葉を幻想的にライトアップ

紅葉シーズンを迎えた菊池渓谷が2日間限定でライトアップされました。市と観光協会などで行う「菊池渓谷を美しくする保護管理協議会」が初めて企画。木々や水面が一斉にライトで照らされると、来場者から歓声が上がっていました。



2日間にわたり市内外から延べ900人を超える人が訪れ、幻想的な雰囲気を醸し出す菊池渓谷に見入っていました

11月12日 図書館調べる学習コンクール 小川穂子さんと徹晴さんが受賞

図書館調べる学習コンクールの表彰式が中央図書館で開催。小川穂子さん(菊池北小4年)、徹晴さん(同2年生)きょうだいそれぞれ、市長賞・教育長賞を受賞しました。2人の応募作品は全国コンクールに出品されます。



図書館調べる学習コンクールは、全ての方が図書館を活用し、実践的研究に取り組んでほしいという目的で開催しています

11月15日 2022活動賞 老人クラブ連合会泗水支部が受賞

老人クラブ連合会泗水支部が、優れた活動を行った老人クラブや老人クラブ連合会に贈られる「2022活動賞」を受賞し、報告のため市役所を訪れました。地域の環境美化や高齢者の生きがいづくりに貢献したことが評価されました。



老人クラブ連合会泗水支部は長年にわたり、花いっぱい運動に取り組んでいます

11月1日 (株)トリニティコーポレーション テレワーカー誘引に向けて

市では(株)トリニティコーポレーションと包括連携協定を締結。同社は国登録有形文化財の「高木医院」を改修し、テレワークスペース、ワークショップスペースを設置。今後、地域資源を活用しながら、テレワーカー誘引を図ります。



高木公康代表(左)は「地域貢献とSDGs推進に向けて菊池市と連携していきたい」と話しました

11月11日 旭志中学校 地域の人が集う場所 緑の広場が完成

旭志中学校の武道場裏の空き地に新しい芝生広場が誕生しました。これは生徒会が昨年からはじめたプロジェクトで、一帯を数年かけて芝生化するものです。県サッカー協会から芝生の提供を受け、今年は60平方メートルを芝生化しました。



この日は地域の皆さんに広場をお披露目し、生徒と住民は芝生の感触を楽しんでいました

11月13日 出田の獅子舞 児童が伝統芸能を地域に披露

花房小学校で行われた「花房フェスタ2022」で、児童が下出田区と植古閑区に伝わる市指定文化財の「出田の獅子舞」を披露。同小では平成16年から総合的な学習の時間を利用して、地域の伝統芸能の継承に取り組んでいます。



当日は会場に多くの来場者が訪れ、子どもたちの獅子舞を熱心に見学していました

10月27日 (株)Cygames 防犯ソーラー照明灯を寄贈

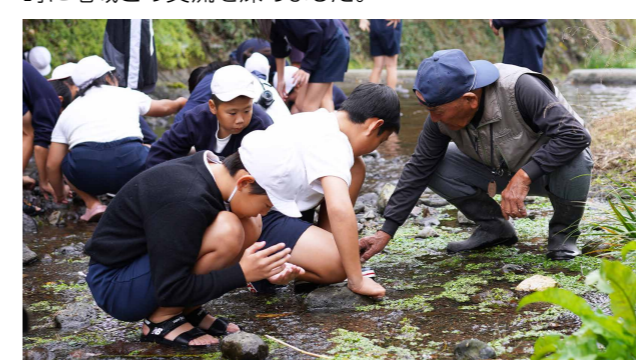
ゲームの企画・開発・運営事業を行っている(株)Cygames(東京都)が市内4中学校に防災ソーラー照明灯を寄贈。照明灯は、通常時は生徒の登下校の安全のため、非常時は防災照明や携帯電話などを充電する非常用電源に利用します。



(株)Cygamesは平成28年から熊本地震の復興支援として県内の高校や自治体に防災ソーラー照明灯を寄贈しています

10月27日 旭志小学校 児童がホタルの幼虫を観察

旭志小学校の5年生43人が、高柳区に流れる二鹿来川でホタルの幼虫を観察しました。小学校と地元のホタルを育てる会が協力して行っているものです。ホタルの学習と同時に地域との交流を深めました。



同会の稲葉一義さん(高柳)は「もっと、地域のホタルを好きになってもらえればうれしい」と話しました

10月30日 第9回加恵の米食味コンクール 加恵米のブランド化を目指して

加恵常農改善組合は七城町加恵区公民館で「加恵の米食味コンクール」を開催しました。同コンクールは収穫できたことへの感謝とコメの品質向上を目的に実施されています。参加者は食べ比べながら新米の味を楽しみました。



同組合の菊永光作組合長は「毎年、開催することで集落の食味のレベルが上がってきている。今後も続けていきたい」と話しました

10月22日～ 令和4年度菊池市文化祭 舞台や展示で日頃の成果を披露

菊池、七城、旭志、泗水の4会場で開催されました。各会場では制作した絵画や習字の作品展示、茶道の御手前、子ども生け花体験などの活動を披露。舞台では吹奏楽やコーラス、フラダンスなど、約3,200人が発表しました。



10月27日 菊池たばこ販売協同組合 喫煙マナー向上を目指して

菊池たばこ販売協同組合の組合員が七城支所、七城メロンドーム周辺の清掃作業を行いました。同組合は、喫煙マナーの向上と地域の環境美化対策を目的に毎年行っており、菊池、旭志、泗水地域でも実施しています。



参加した組合員の皆さん。沿道に落ちていたたばこの吸い殻や空き缶などを拾いながら額に汗を流しました

10月29日 石淵家蔵地球儀調査成果講演会 200年前の地球儀に思いを馳せて

「石淵家蔵地球儀」を発見した熊本県立大学の^{おおしま あきひろ}大島明秀教授が講演を行いました。石淵家蔵地球儀は七城の民家から出てきたもので、江戸末期ごろに制作されたとみられており、歴史的に大変貴重なものです。



大島教授は「地球儀の存在は菊池の文化の水準の高さを示している」と参加者に語りました